

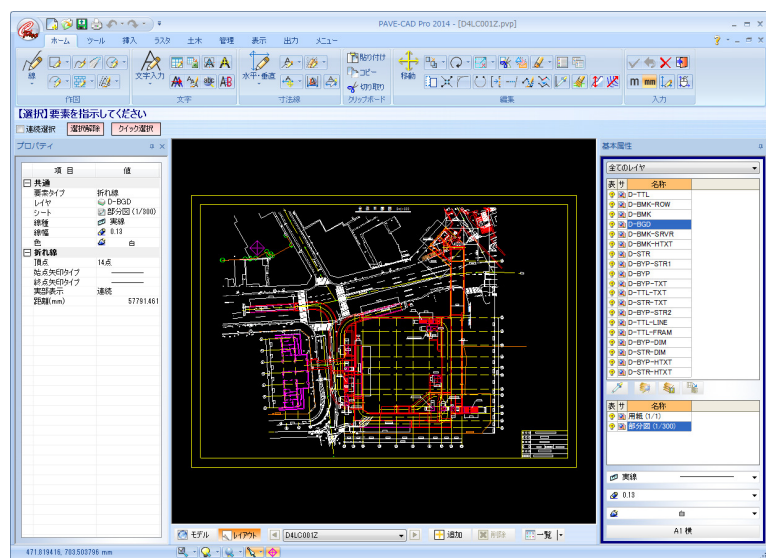
PAVE-CAD Pro

OCF検定認証CADソフト



PAVE-CAD Proの特長

- コマンドバーは、オフィスライクな操作体系を採用しています。
- 作図要素の環境が瞬時にわかるよう画面右側にレイヤ等の基本属性ウィンドウを、画面左側には要素のプロパティウィンドウを採用しています。
- 実寸で作図を行う「モデル」画面とそれを用紙に割り付けて製図する「レイアウト」画面を持ち合わせております。
- 要素を選択すると関連するコマンドを自動表示する拡張グリップを採用しています。
- SCADEC SXFフォーマット(SFC・P21)に完全対応した互換性を持っています。**※(2015年7月 OCF認定取得)**
- 他のOCF検定「CC3」合格CADと完全な互換性を持っています。



・最新リボンスタイルの採用

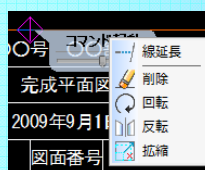


ホームリボン

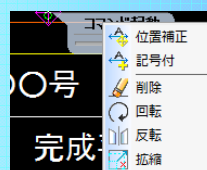


ツールリボン

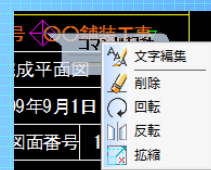
・拡張グリップ



線選択



寸法線選択



文字選択

・ズーム機能

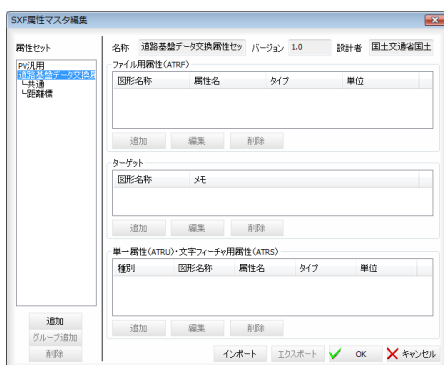
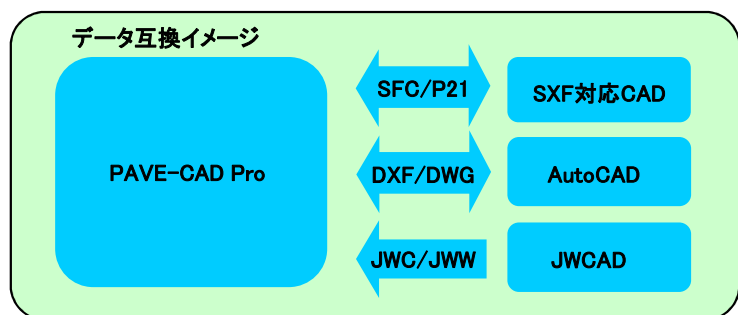
両ボタンドラッグによるJW_CADライクなズーム機能

・属性付与機能

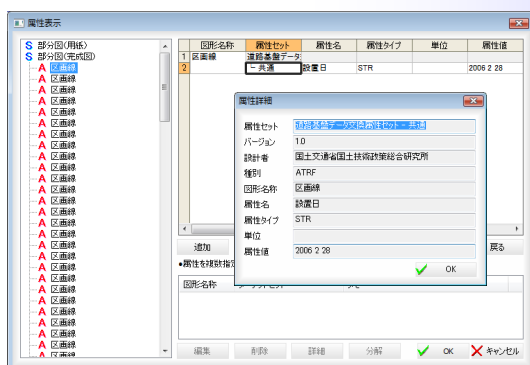
属性情報のない寸法線・引出線を自動認識して属性付与

・その他

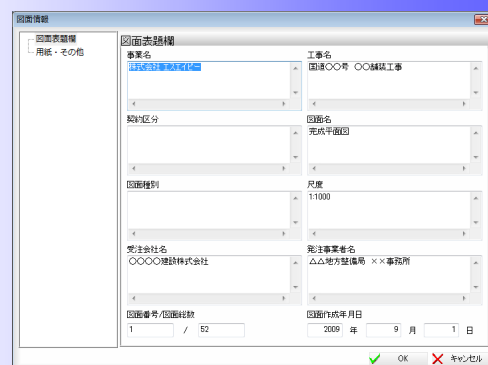
クロソイド曲線作成/旗上げ機能
縦横異縮尺/測量座標系/座標設定
朱書き-発注図作図機能(工区割り等)



▲ SXF属性編集画面



▲ SXF属性一覧表示画面



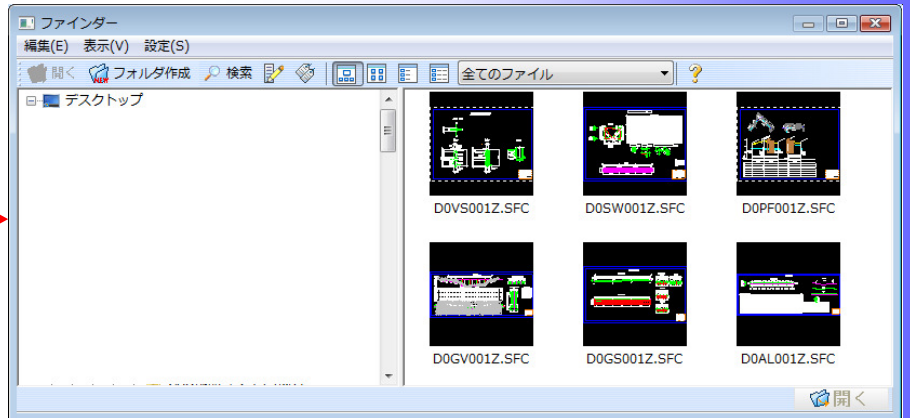
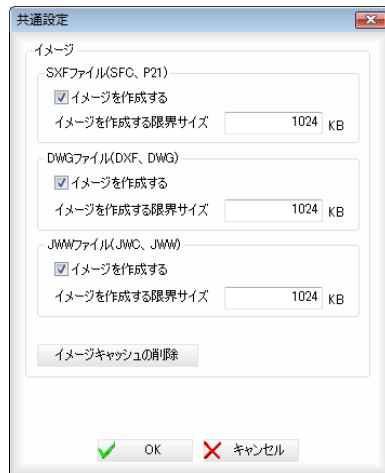
▲ 図面表題欄情報画面

PAVE-CAD ProはOCF検定の最高カテゴリー「CC3」に合格しています。SXF属性設定情報や図面表題欄情報は他のOCF検定「CC3」合格CADと完全な互換性を持っています。

便利な機能を満載

- イメージ設定することで検索の際、図面ファイルを高速でイメージ表示するので、視覚感覚で選択することができます。
- レイヤの各種設定を行うレイヤ設定機能を搭載しています。
- 外部ファイル追加読み込み処理により、編集時の図面に他の図面を追加して読み込むことができます。
- SXF属性設定情報や図面表題欄情報は他のOCF検定「CC3」合格CADと完全な互換性を持っています。
- Microsoft Excelで作成した計算書や表題欄をPAVE-CAD Pro上に貼り付けることができます。
- AutoCAD 2013形式に対応。詳細な変換設定が行えます。但し、一部機能について未対応の部分があります。
- 異種の外部ファイルを統一のファイル形式に一括して変換することができます。
- Z値(高さ数値)を持つ3DデータのZ値の編集及び追加が可能になりました。

▼共通設定画面



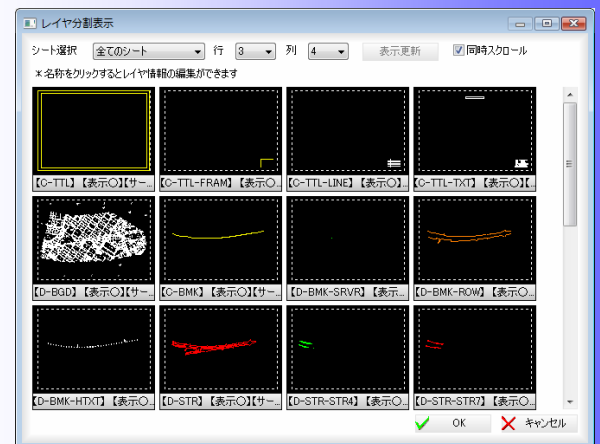
SXFファイル(SFC/P21)・AUTOCADファイル(DXF/DWG)・JWCADファイル(JWC/JWW)の外部ファイルを検索する際、イメージ設定することで図面ファイルをイメージとして表示するので、目的の図面ファイルを容易に選択することができます。

▼レイヤ設定画面

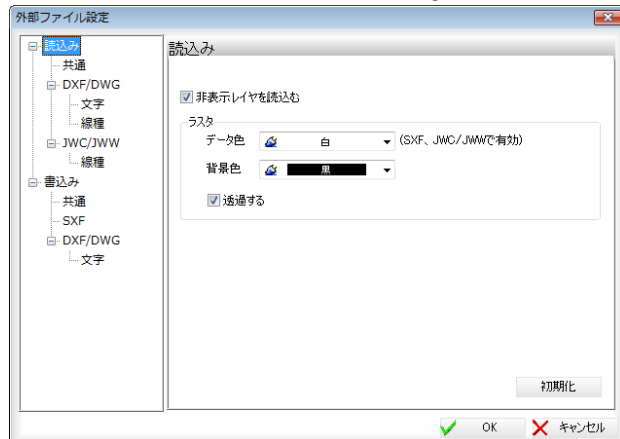


レイヤ設定画面では、各レイヤ毎の色・線種・線幅・備考が表示されます。又、指定レイヤの表示/非表示印刷の有無の設定ができます。レイヤ分割画面では、それぞれのレイヤに属している要素を確認することができます。

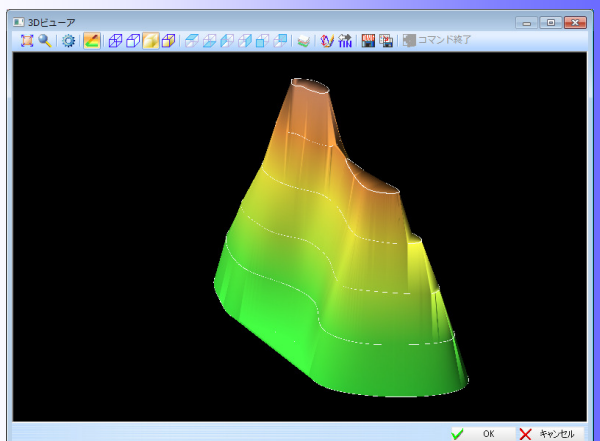
▼レイヤ分割表示画面



▼外部ファイル設定画面(読み込み/書き込み)



▼3Dビューアー画面



DWG・DXFファイルの3次元データファイルを読み込み、3Dビューアーで図面形状が確認できます。また、TINを生成・編集することができます。

電子納品のファイル形式(SFC/P21 ※Ver3.1形式以前)はもちろんのこと、AUTOCADのファイル形式(DXF/DWG ※2010形式以前)、JWCADのファイル形式(JWC/JWW)に対応しています。要素種類毎に入出力の変換設定が行えるので、高いレベルでの相互互換が保てます。